



始



特243

69
第十四年刊行

高岡産業案内

防
牒

高岡商工會議所

特249
69



高岡産業案内

昭和十四年刊行

高岡商工會議所





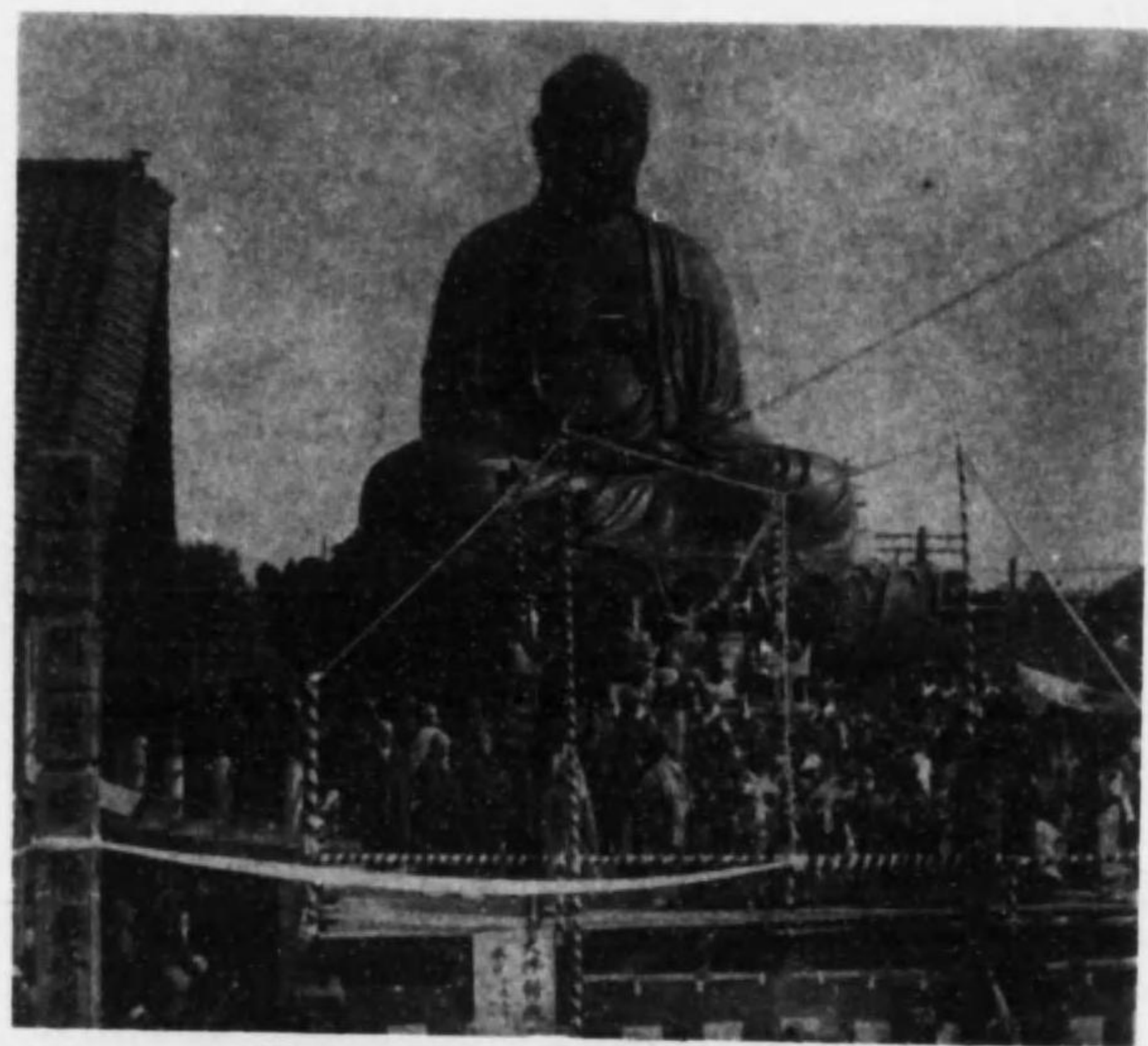
高岡公園ノ雪景



絢爛タル桜馬場



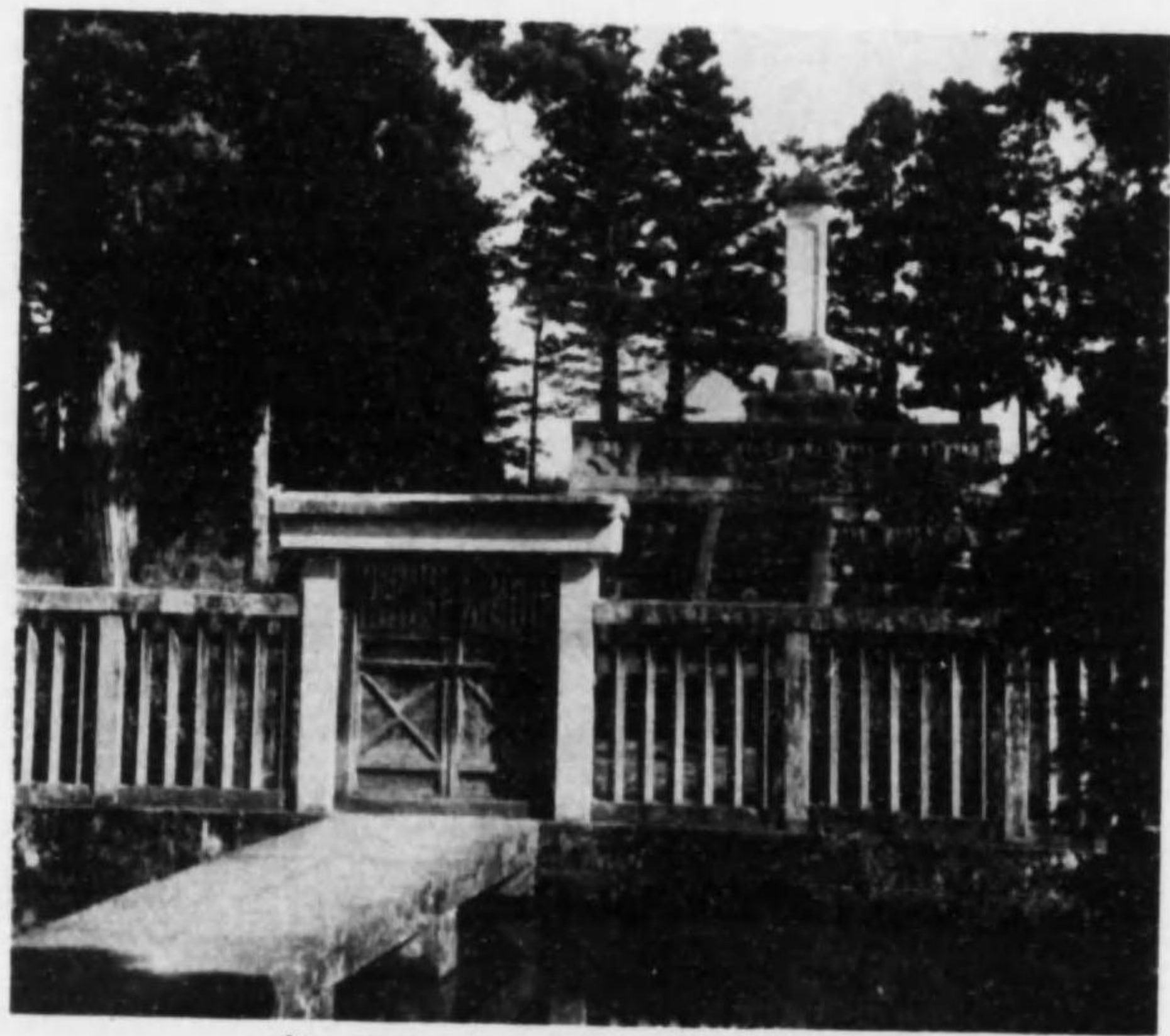
國幣中社射水神社



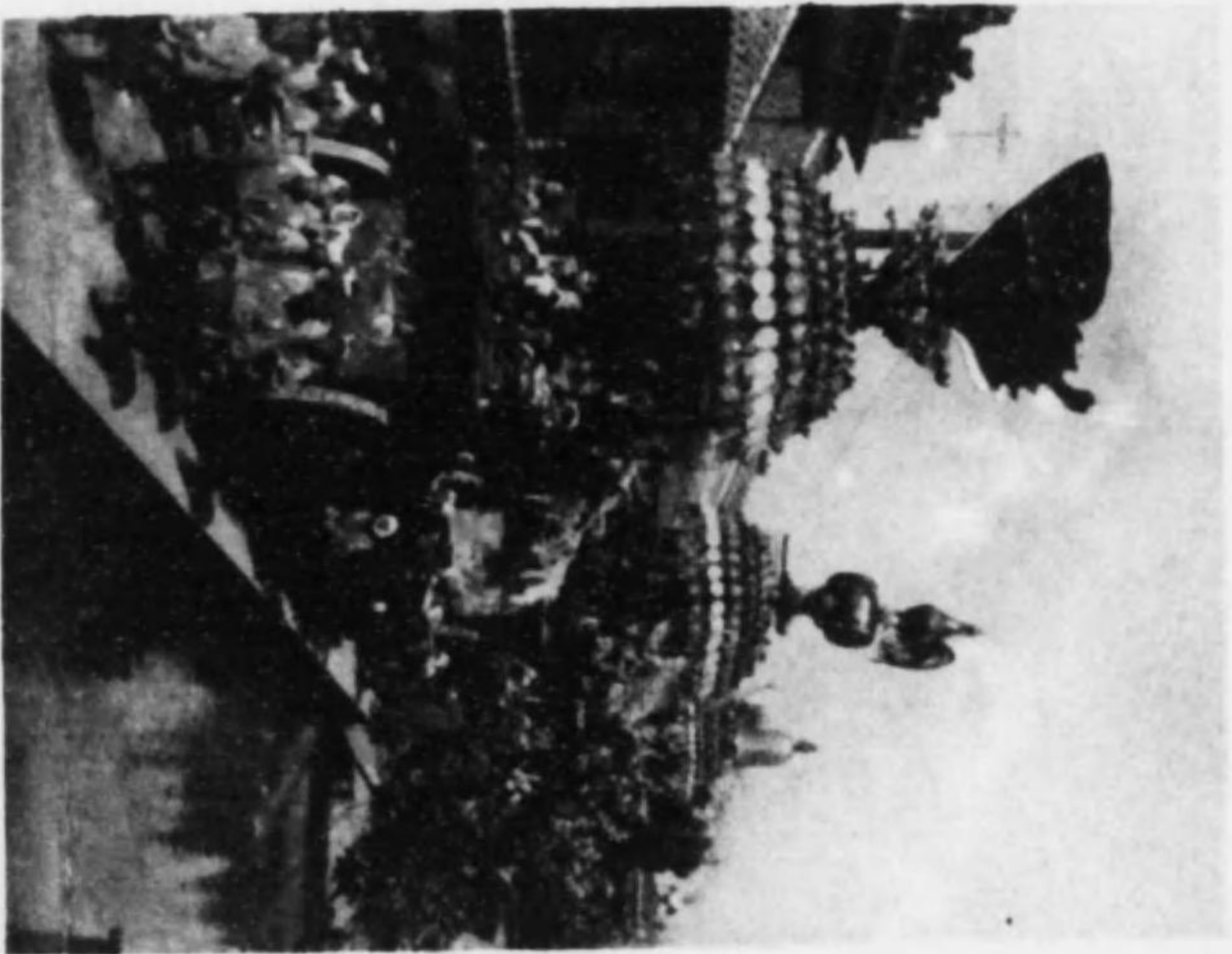
高岡大佛
(今日三大佛一)



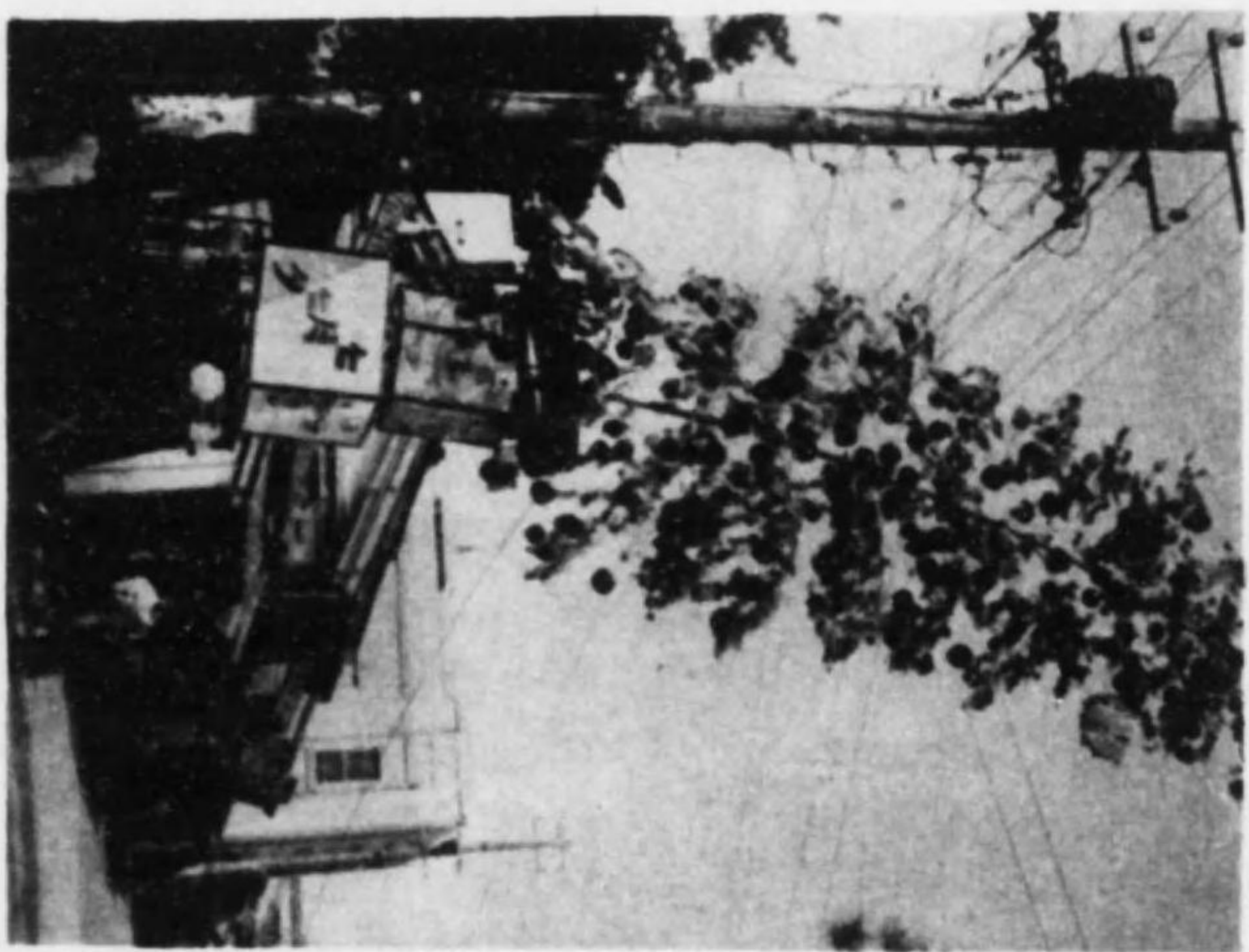
寺 龍 瑞 山 岡 高
(物 造 建 寶 國)



廟 御 卿 長 利 田 前



山曳御物名



祭夕七物名

高岡産業案内

一、沿革

前田利長卿築城以前に於ける本市の状態に就ては文献の徴すべきもの甚だ少く正確を得難いが、諸書に散見する異説を綜合して上古塞口の郷セキグチウと稱し、中古に關野セキノ又は關野ヶ原と稱へ、又二上山下の二上ノ莊の一部であつたことが知らる。爾來幾多の星霜を経て慶長十四年（紀元二二六九）九月利長士臣四百三十名を従ひて新城に移住し來られ、同時に工商六百三十戸許は富山、守山、木舟の三城下から陸續移り來り、京師の街衢に倣ふて定められた町割によつて各其居住を占めてより、茲に初めて高岡の基礎を拓くに至つた。

慶長十九年五月利長卿享年五十三才を以て高岡に薨去せられてより、間もなく高岡城は廢毀せられたるも附近守山又は木舟城の廢類に拘らず、獨り高岡のみは衰亡することなく反て其繁賑を増すのみであつた。

其後金澤、小松と共に加賀藩の三城下を以て數へられ、明治四年金澤の管轄となり、全年七尾縣に改め、全五年更に新川縣と變り、全九年新川縣廢せられて石川縣に屬し、全十六年五月越中國一圓を以て富山縣と定められ、全廿二年四月に市制を施行せられ、大正六年五月に掛開發村を、全十四年八月に下關村を、又昭和三年六月に、横田、西條村を、昭和七年十月佐野村木津の一部を、又昭和八年八月二上村を市に編入して、大に其廣袤を擴張した、其間屢祝融の災に罹り市街の大部烏有に歸し、又は諸川氾濫の厄に遭ひ慘憺の光景を呈せしことあるも、堅忍不屈の氣に富める市民は益々發奮興起する所あつて、能く文化の進展に伴ひ着々市街の規模を大にし、今や都市計畫の實施と主要幹線道路の鋪裝によつて一層都市の美觀を添へ面目を一新するに到つた。

二、面積及地勢

本市は富山縣射水、水見、東礪波、西礪波四郡の中樞に位し、東經百三十七度二分、北緯三十六度四十五分、海拔八米二〇の所に在りて、其面積二一・八平方千米、周圍三五軒を算し、極東中川より極西北烏間六軒、極南京田より極北城光寺間八軒に及ぶ

地勢は庄川、小矢部川、東西兩流域の間に介し、南に高く北に低く緩傾斜をなし北陸本街道に當り東南は遠く射水、兩礪の平野に連り、西方一帶は國吉、守山等の諸村を距て、西礪波郡、水見郡の山地に續く、又市街の中央を千保川南北に貫流し市の北で小矢部川に合し、舟掛二軒余にして伏木港に達する、北方は坦々開けて越中灣に臨み其距離漸く二軒を出でない

三、市街及戸口

最近附近村落の編入によつて現在町數九十七ヶ町を算す

市の西端から東端に向つて北陸街道蜿蜒々市中を貫き、其國道に沿ふ中心附近就中旅籠、通、御馬出、守山、木舟、小馬出坂下、一番町通り、片原町通り、末廣、御旅屋の諸町は商業街として殷盛を極め、又千保川畔から西部一帶横田、金屋、内免町方面は工業地區として、本市特産銅鐵器、紡績、捺染等諸種の工業此處に娯集してゐる

戸數、人口は年々増加し、昭和十三年末現在調によれば左の通りである

現在戸數	一二、一五六戸
現住人口	男 二九、五五二人
	女 三〇、五一六人
計	六〇、〇六八人

四、商業

利長卿高岡築城以來已に三百三十有余年、幾たびか時勢の變遷を経過したが、藩政時代より千保川の水運を利用し礪波射水兩平野を控制して伏木、六渡寺等の港灣に出入なし、殆んど全越中の通商航海の中心点たるが如く、古より商業開け殊に木材、石材、綿などに對しては藩主から種々の特權と保護を與へられ、其綿場の如きは維新後に到るまで旺盛を極めたもので、現在高岡米穀取引所の前身をなしたものである、其他廻米又は川下げと稱し礪波川上、射水の水運を小矢部川の水運によつて、伏木港より遠く江戸、大阪にまで廻漕したる外、常に江戸、大阪は勿論北海の歐僻と往復して商權を張り福井、石川、富山、新潟、北陸縣下に類を唱ひ、高岡商人の名は歌はれ來つたこと實に久しく、商業發達の起因淺からざるものとす、今や通信、交通機關の完備と共に益々進展の途上にある

五、工業

銅鐵器 本市の工業は藩主利長卿城地を定むるや先づ幾多の工業を興し、大に獎勵保護を加ひられたるに端を發し、本市商業の發達と相伴んで古き歴史を有するものとす、中でも工業發達の先驅をなしたるものは鐵鑄物で、利長卿在城中即ち慶長十六年（紀元二二七一）九月礪波郡西部金屋村に居住せる鑄物師金森、喜多、般若の姓を有するもの七名を高岡へ招致し、鑄物工場五ヶ所を建設開業せしめ之に多大の優遇を與へて以來、茲に本市銅、鐵器工業の起因を爲したもので、其後寶曆（約二百七十年前）頃から鐵器の外唐金鑄物、佛具、香爐の製作漸く盛となり、就中多數鑄造せし墨斗ヤクに銀象嵌を施したるもの一ヶ年産額已に數萬圓に達し、明治初年以來佛具、火鉢の製産は益々旺盛となり、現今本邦に於ける唯一の特産地たるを得たのである

漆器 銅鐵器に亞ぎ漆器工業も亦古き沿革を有し、明和、安永の頃には已に、辻丹楓（丹甫と同一人ならんともいふ）の如き漆技彫鏤の名工現はれ、其後天保に至り板屋小右衛門（或は板小と略稱す）石井勇介等の名匠相踵で出で漆器

二番	海產物商、會社重役	高岡市中川原町	長一四六	魚市場、魚販賣業代表
三番	會社重役	全 定塚町	長一三〇七	萩布宗太郎
四番	荒物疊表商	全 小馬出町	一五	電氣業代表
五番	文房具商	全 小馬出町	五七一	吉田作助
六番	藥種商	全 木舟町	五一六	井本和平
七番	酒類商、會社重役、市會議長	全 坂下町	一三	谷道岩治郎
八番	織物商	全 定塚町	八五五	朝山次助
九番	洋反物商	全 末廣町	二一	菅原敬兵衛
一〇番	菓子商	全 小馬出町	六一九	梶川伊八郎
一一番	鐵工業	全 鴨島町	八七	藤田恒善
一二番	金物商	全 末廣町	六五一	中村宇太郎
一三番	銅器商、市會議員	全 橫田町	一九五	杉本喜右衛門
一四番	紙商、市會議員	全 小馬出町	五	銅器製造業、全販賣業代表
一五番	捺染業、會社重役	全 定塚町	七二六	佐山長三郎
一六番	メリヤス商、銀行會社重役	全 小馬出町	二二五	烏崎彌五郎

六 員

一八番	銅器商	全 橫田町	八四〇	松村榮太郎
一九番	米穀商	全 平米町	七三六	金森七次
二〇番	銅器商、市會議員	全 二丁町	九三	河野常太郎
二一番	銅器商	全 旅籠町	一〇〇二	大寺幸八郎
二二番	銅器商、會社重役、市會議員	全 金屋町	長三五八	高岡魚業株式會社代表
二三番	肥料商、會社重役	全 上川原町	四五〇	苗加八太郎
二四番	漆器商、市會議員	全 白銀後町	四九九	漆器製造業、全販賣業代表
二五番	魚商、會社重役	全 中川原町	四〇五	高岡魚市株式會社代表
二六番	酒造業、會社重役、市會議員	全 繩手中町	五五七	清都慶介
二七番	太物商、高岡商工組合聯合會會長	全 小馬出町	一二〇	石黒茂三郎
二八番	酒類商	全 一番町	二六七	宗玄清作
二九番	米穀問屋業、會社重役	全 羽衣町	七二八	深島太八郎
三〇番	青果商、會社重役	全 坂下町	四六二	五箇元次郎

七 菅野傳右衛門

席次 業 職 名 住所 電話番號 氏名

顧問

賣藥業、銀行、會社重役

高岡市木舟町

三〇

菅野傳右衛門

富山縣工業試驗場	中川	高岡警察署	片原横町
執達吏役場	全	公証人役場	中川
富山縣農産物検査所高岡支所	公園内	高岡市商工獎勵館	櫻馬場
富山縣高岡土木出張所	全	小矢部川改修事務所	開發町
富山縣高岡財務出張所	全	高岡圖書館	公園内

學校

高岡高等商業學校	古定塚	横田町尋常高等小學校	早川
高岡中學校	中川	成美尋常高等小學校	成美町
富山縣工藝學校	全	博勞町尋常高等小學校	博勞町
高岡商業學校	源町	川原町尋常高等小學校	榮町
高岡高等女學校	横野	平米町尋常高等小學校	平米町
市立高岡高等女學校	芳野	定塚町尋常小學校	定塚町
高岡商工青年學校	博勞町	下關尋常小學校	下關
二上尋常小學校	二上	私立高橋家政女學校	宮脇町
横田西條尋常高等小學校	横田	私立高岡裁縫女學校	下川原町

幼稚園

私立高岡幼稚園	鴨島町	私立北陸女學校第三幼稚園	坂下町
私立志貴野幼稚園	定塚町		

九、名所、舊蹟

高岡公園 (高岡驛ヨリ北四丁)

慶長十四年前田利長卿築城の舊城で、其面積七萬千二百六十一坪地勢高爽で老松古杉蒼鬱として茂り櫻樹其間を点綴し、環すに碧池を以てし園内眺望に富み、四時曳笈の客絶ゆることなく城趾公園として全國有數の一なりと稱せらる

高岡城趾

俗に古城フルシロと稱し櫻馬場を通り抜け盡くる所から、現在の高岡公園の地積一帯が即ちそれである、三百年前徳川の天下未だ定まらざる頃前田利長馬を關野の原頭に停め、居城の地を此處に卜し古詩の「鳳凰鳴于彼高岡」に因んで關野を高岡と改められたもので、當時の櫓樓、殿閣は廢毀せるも、塹壕依然今に存し湛水深く丘上の老樹と共に慶長の昔を偲はしむるに足る

櫻馬場 (高岡驛附近)

慶長の昔利長卿在城の時騎射場として開設せし遺蹟で、兩側の長堤に櫻樹列なり幅員九間半、延長二百七十六間、老櫻三百余株に及び、春風胎蕩の花季には香雲霞翳たる花の隧道と化し、遠近より集る觀客雜踏して皆花に酔はざるを得ない

國幣射水神社

高岡公園の入口昔の搦手から左折すること百數十歩、老樹鬱々松杉相交るところ神韻嚴かに鎮座せる社殿は、瓊々杵尊を祀れる國幣中社射水神社である、又一説には二上神即ち天牟羅雲命を祀り上古葦原中津國の水悪しき爲め天忍石の長井の水を持ち降られた神で、射水は忌水の義なりとも云はる

延喜の刻名神大社に列し古は一に二上神と稱し元二上村に在つたが、明治八年今の地に移り越したもので、明治十四年一月大雪の爲に倒潰せしを同十五年五月之を再築し、同三十三年六月本市大火災に社殿類焼し同三十五年八月現在の本殿、拜殿、神饌、社務所の四棟竣工し、大正四年十月神樂殿竣工せり、境内幽邃の氣に満ち賽者自ら襟を正し崇敬禁せさらしむ

社縣 高岡關野神社 (高岡驛ノ西北約二丁)

もと伊弉册尊を祀る關野神社と前田利長卿を祀る高岡神社とを大正八年九月合祀せられ縣社に列す、古來有名なる金碧燦爛なる山車ダシを曳き廻るこの神社の大祭は毎年五月一日に之を行はる
現在の社殿は明治三十三年六月の大火に焼失後大正七年六月再築落成したもので、社宇宏壯にして神苑は老鬱たる松杉を以て圍まる

瑞 龍 寺 (高岡驛ノ西南四丁)

明暦二年三代前田利常卿が良材を蒐めて、支那臨安府經山萬壽寺の造法に擬して建設せられたもので、結構至らざる所なく、釋迦堂、法堂、總門は共に國寶建造物に指定せられ、侯爵前田家代々の菩提寺であるが、昭和十年十月より昭和十三年三月に亘り總工費八萬圓を投じ大修理を施され更に面目を一新せり

繁 久 寺 前田利長卿ノ墓 (高岡驛ノ東南三丁)

永祿年間射水郡南條城主加納中務の開基で、慶長年間米見郡より移り來り、曹洞宗で前田利長卿の墓地を護らしめる
寺院のすぐ傍にある利長卿墓は世嗣利常の建設せるもので、碑石聳然として高く利長の遺徳歴として千古に滲る所なく、拜者追慕欽仰の念に堪へざらしむ、塋域を圍むに井然たる石柵を以てし、柵外四邊に池を繞らし大小數十の石燈籠を配

し、其規模宏壯を極め加ふるに老樹參差梢を交へて幽趣拘すべきものある

恒性皇子御陵墓 (郊外西南二十五丁)

高岡驛から中越線にて次驛二塚驛で降るれば僅かにして御陵に達する、後醍醐帝第十六王子恒性の宮北條高時の爲め此地に幽閉され給ひ、間もなく元弘三年名越遠江守時有の爲に獄せられ給ふた遺蹟で、近年宮内省にて御陵墓と決定し大に墓地を補修せられた、祠前に拜跪し蒼涼萬古吉野朝四十年悲哀の史蹟を追想するとき、誰か萬斛の涙を禁ぜざるものなからん

大 佛 (高岡驛ノ北三丁)

定塚町に在り延享二年淨土宗極樂寺の徒弟始めて建立し、金色燦たる三丈二尺の座像であつたが、明治三十三年本市の大火で惜くも類焼し、其後銅像にて再建を計り昭和八年五月漸く其竣工を告げ形想端嚴自ら慈懷に抱かる、壯觀を見るに至れり、尊像高二丈四尺五寸、蓮台高一丈、台座高一丈合計高四丈四尺五寸である

二 上 山

市の西北一里射水、米見兩郡の境にあつて、高千六百尺、東西二峰あつて東を二上御前、西を獅子ヶ面又は袴腰といふ、山高からすと雖ども山脚近く有磯海に接し、遠山近海の眺望一眸の裡に納め景致頗る絶佳である

守山城趾は其西峰袴腰で、正平年間越中守護斯波義將此に據り、天正年間には神保安藝守氏張の居城で後前田利長卿の有に歸したものである

御 車 山 (鉾 車)

御車山とは所謂鉾車^{ダシ}で通俗之を曳山^{ヒキヤマ}と稱し、慶長年間前田利長卿在城の當時市内七ヶ町に一台宛附與せられたもので爾來三百有餘年連綿として今日に至るまで、毎年五月一日高岡關野神社の大祭には鼓篋囃子市内を曳き廻り、七臺共各多少其構造を異にすれども、金玉の象嵌、描金、彫刻精緻を極め、何れも名工の手になり殆んど桃山時代美術の精華を以て装られ、當日は遠近の男女老幼群集し來り、市内の雑踏甚しく北陸三縣中隨一の盛況を呈するを例とす

七夕祭

本市の七夕祭は五月大祭の曳山と共に、獨特の年中行事の一に數へらるゝもので、毎年七月六日から七日に亘り男兒ある家々の軒端に高く笹竹を立て、其大なるものは高さ數間に達し數百の紅提灯を結付け、二重三重に意匠を凝した方間大の行燈を掲げ、所謂支那の故事織女星の祭をなすもので、夜間遠く之を望めば道路兩側からの竹は高く天に於て交錯相摩し紅蓮の紅橋正に天を焦さんとする觀ある、七日の夜は數十人の勢子達竹を擔つぎ、音頭手拍子勇しく市中を練りつゝ千保川橋上から竹を河中へ投ずる壯觀は深更まで續くのである、明治三十三年の大火後は一時頽れ現今では再び往時の盛況を見ることを得ないが、猶本市名物の一として幾分其面影を存してゐる

諸統計

附會社組合一覽

諸 統 計 附 會 社 組 合 一 覽

戶 口

年 次	戶 數	現 住 人 口	
		男	女
昭 和 十 三 年	三、一五六	二九、五五二	三〇、五一六
全 十 二 年	三、〇四五	二九、四二四	三〇、三九五
全 十 一 年	二、七三四	二八、八七九	三〇、〇四一
全 十 年	二、五九〇	二八、七二五	二九、六七三
全 九 年	二、五〇八	二八、五二七	二九、四一九
計			六〇、〇六八

職 業 別 (昭和十三年)

種 類	戶 數	人 口	
		男	女
農 業	一、〇四一	一、一五七	一、三五二
水 産 業	一八	五八	
工 業	一〇九	二六	
計	四、五五七	七、三六八	一五
			一一、五三八

貨物輸送別

種別	送										種別
	十三年	十二年	十一年	十年	九年	十三年	十二年	十一年	十年	九年	
銅及銅器	二,〇八七	二,六六〇	三,五一〇	四,一七六	四,〇六六	二,六七四	七,六四八	四,三三八	二,八七八	三,二九七	
鐵及鐵製	一三,八七八	七,八七五	二,九三五	二,七三八	二,四八〇	一一,九四三	四,七五六	四,六二二	一,五三三	一,二六〇	
漆器	二五二	二八一	三四	二二五	一八三	一,三三	一,二八六	一,〇〇	二二	四七	
綿織物	一,二六七	一,七四三	一,三五九	一,五九〇	一,三〇三	三三三	一,九一六	一,二八六	一,二五二	一,六三一	
綿類	九四〇	八二二	八四	七五九	八〇二	八七	六〇六	三〇	二二五	三三	
石炭類	二四	五八	二三一	五三三	四五八	一,八七六	一,五八〇	一,五八〇	一,五八〇	一,五八〇	
木炭類	二九	四八	九六	五五	四五六	七〇四	八七三	七三三	六八〇	六八〇	
石灰類	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	
石丸	四七七	八二九	三〇六	五六三	九八五	三三二	一一,〇一七	一一,二三八	八,四一三	五,一六〇	
石木灰	四七七	八二九	三〇六	五六三	九八五	三三二	一一,〇一七	一一,二三八	八,四一三	五,一六〇	

種別	送										種別
	十三年	十二年	十一年	十年	九年	十三年	十二年	十一年	十年	九年	
煉瓦	一,〇七八	四四	五七	三七	二二五	二,七二二	四,〇四一	三,四二二	二九二	一,〇〇八	
土器	一,〇七八	四四	五七	三七	二二五	二,七二二	四,〇四一	三,四二二	二九二	一,〇〇八	
硝子類及其製品	七二七	五四七	七二六	五四一	四六八	一,〇三一	一,四四五	二,四四八	二,二二三	二,一九九	
米類	五,一四〇	二,三七八	二,五七六	二,五〇七	一,五四三	七〇〇	一,一四五	一,四一〇	一,二三五	九四六	
小麥類	一一一	五三	九五	三八	八三	九〇五	一,三三三	一,五八一	一,五九一	一,一〇〇	
穀類	一一一	五三	九五	三八	八三	九〇五	一,三三三	一,五八一	一,五九一	一,一〇〇	
雜穀類	一一一	五三	九五	三八	八三	九〇五	一,三三三	一,五八一	一,五九一	一,一〇〇	
柑類	二,七〇二	三三八	三六七	二〇四	三二六	二,三四七	一,七九六	一,六〇九	一,九二八	一,六四六	
果物類	二,七〇二	三三八	三六七	二〇四	三二六	二,三四七	一,七九六	一,六〇九	一,九二八	一,六四六	
砂糖類	三九〇	五四四	四七七	三七〇	二五八	一,七五三	一,九七二	二,五三七	二,六六三	二,五九七	
野類	六二二	五四四	四七七	三七〇	二五八	一,七五三	一,九七二	二,五三七	二,六六三	二,五九七	
清酒類	二六五	四三六	四三三	三六八	二六三	二,七五六	二,五五七	二,二六八	二,八二八	二,九一三	
麥酒類	二六五	四三六	四三三	三六八	二六三	二,七五六	二,五五七	二,二六八	二,八二八	二,九一三	
人絹織物	一,三八八	三三	二八	一七二	一九四	二六六	二二九	一,六四八	一,三六〇	一,五四三	
人造絹織物	一,三八八	三三	二八	一七二	一九四	二六六	二二九	一,六四八	一,三六〇	一,五四三	
味噌類	二,六五二	三,〇九一	三,六二九	五,九六七	五,一六四	四八七	三,九九九	三,六三八	三,四〇一	四,六二六	
活魚介類	一,五九四	一,三八五	一,七三四	一,二二六	一,三九九	二,〇四五	一,七四五	一,九九五	一,一七	一,三二八	
鹽魚介類	一,五九四	一,三八五	一,七三四	一,二二六	一,三九九	二,〇四五	一,七四五	一,九九五	一,一七	一,三二八	
人造肥料	三六	九	二	二	一	六六四	三三	二六	四〇一	二一九	
魚肥	三六	九	二	二	一	六六四	三三	二六	四〇一	二一九	

砂	其	合
利	他	計
三三、四九八	一、三四五	三三、七五八
三〇、四六四	六二四	四四、一八五
三六、五三一	四六九	五二、九九〇
鐵	瓦	合
其	計	他
一〇三	四六、〇二七	六九、二八八
二九、二〇九	二九、二〇九	五三、四三九
二四四	三八二	二九、八二六

通信

種別	昭和十三年	昭和十二年	昭和十一年	昭和十年	昭和九年
郵便貯金	一、六五五、一二〇	一、二四七、七〇四	一、一二三、三六二	九九四、三八五	九一四、二九一
預入	二七六、〇二九	一一八、一四九	一〇二、七二九	八七、三七九	七八、七三二
拂渡	一、三七七、二二三	一、二四六、九三四	一、二二二、八四七	九六四、一七八	九四二、八八四
振出	四〇、八六四	三八、〇二二	三五、〇四〇	二二、二四七	二八、九六七
拂渡	七三四、四二六	七〇六、四〇七	六三九、九〇九	六二二、二六一	五五四、四七九
口拂	三〇、六〇一	二九、九九五	二九、二四一	二八、三四二	二六、二六九
拂渡	一、三四七、五七一	一、三〇七、四〇三	一、〇八三、九五〇	一、〇六七、七三三	一、〇四四、六二七
口拂	四四、三五三	四一、二四七	三九、二二一	三八、五三三	二四、四九一
拂渡	一三四、二〇二	八六、〇六七	八二、九〇六	七七、四一六	七三、六二五
特小	六一、二五九	四一、七四四	四一、三七〇	四〇、七九八	三九、二九一
特小	一四三、九四八	一〇〇、八八八	九四、八六六	九二、八八一	九四、二四三
受引	六三、三九七	六四、九三九	六〇、七〇一	六〇、四四〇	五七、二九〇
郵便物					
取配					
高取					

電報	取報	高取	電	話
國內	外國	中國	市外	外
發着	發着	發着	發着	發着
信	信	信	信	信
九二、二六四	三六、五二〇	九八、四七七	三三九、〇六六	三三九、〇六六
一〇九、五一六	四一、五六二	一〇六、二九八	二四〇、〇二二	二四〇、〇二二
九六、七六八	三四、八三九	五、三九七	三〇九、九九九	三〇九、九九九
八九、七五八	三二、三七三	八九、五三八	二九三、〇九六	二九三、〇九六
八七、七三二	九八	八四	二九七	二九七
九一、一九七	一三〇	九八	二九七	二九七
八七、三八〇	三一、四二四	九一、一九七	二九〇、一五二	二九〇、一五二
三二、四二四	一、五八六	一、四一	二九〇、一五二	二九〇、一五二
九二、七〇〇	一〇、四六四	一〇、四六四	二七〇、一九二	二七〇、一九二
八九、一九〇	二七、三九五	二七、三九五	七〇、一九二	七〇、一九二
八二、四九五	七〇、一九二	七〇、一九二	二九〇、一五二	二九〇、一五二
八二、四九五	七〇、一九二	七〇、一九二	二九〇、一五二	二九〇、一五二
七四、九二五	七〇、一九二	七〇、一九二	二九〇、一五二	二九〇、一五二
七〇、九三三	七〇、一九二	七〇、一九二	二九〇、一五二	二九〇、一五二

電燈

年次	昭和十三年	昭和十二年	昭和十一年	昭和十年	昭和九年
線路延長	九一、二	二六四、〇	二六四、〇	二六四、〇	二六四、〇
回線延長	九一、七	二六六、六	二六六、六	二六六、六	二六六、六
戶數	二六〇、八	二六〇、九	二六〇、九	二六〇、九	二六〇、九
燈數	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八
料	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八
金	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八
基	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八
動	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八
馬力	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八
料	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八
力	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八	二五三、八

種別	昭和十三年		昭和十二年		昭和十一年		昭和十年		昭和九年	
	全	月給	全	日給	全	日給	全	日給	全	日給
庭師	1,900	1,200	1,900	1,000	1,900	1,000	1,900	1,250	1,900	1,500
仲人	1,850	1,200	1,800	1,200	1,800	1,300	1,800	1,300	1,800	1,300
日雇	1,580	1,050	1,500	1,000	1,500	700	1,500	1,200	1,500	1,200
下下	1,400	600	1,000	400	1,000	400	1,000	400	1,000	400
女	1,200	500	1,000	400	600	300	600	300	600	300

重要工産物

種別	昭和十三年		昭和十二年		昭和十一年		昭和十年		昭和九年	
	門	円	門	円	門	円	門	円	門	円
銅器	3,500,000	755,700	4,350,000	765,000	5,298,265	1,033,600	5,276,155	711,037	5,105,600	690,337
漆器	7,072,268	644,634	10,209,115	980,877	7,992,932	792,318	5,203,630	827,883	4,642,357	649,337
絹織物	1,521,335	85,000	1,675,075	1,100,000	1,239,847	1,185,950	1,485,292	1,275,000	1,275,000	1,275,000
綿織物	85,000	22,000	282,000	606,832	280,000	602,332	268,500	552,781	267,500	267,500
製器	22,000	516,697	258,867	2,640,000	2,640,000	2,940,030	2,940,030	1,947,343	2,940,030	2,940,030
鋳造品	22,000	229,611	229,611	229,611	229,611	229,611	229,611	229,611	229,611	229,611
木製品	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
賣品	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
清酒	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
茶葉	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
和菓子	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
金銀細工	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000

種別	昭和十三年		昭和十二年		昭和十一年		昭和十年		昭和九年	
	計	他	計	他	計	他	計	他	計	他
毛織物	1,200,000	884,876	952,500	761,160	454,252	706,488	445,385	280,067	454,252	454,252
絹織物	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能
曹達製器	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能	公表不能
鐵鋼機械器具類	2,710,471	1,261,016	3,351,149	3,137,509	2,104,304	1,642,533	1,642,533	1,642,533	1,642,533	1,642,533
スフ紡績糸	1,261,016	3,547,176	2,947,748	2,947,748	2,947,748	2,947,748	2,947,748	2,947,748	2,947,748	2,947,748
其他	3,547,176	3,547,176	2,947,748	2,947,748	2,947,748	2,947,748	2,947,748	2,947,748	2,947,748	2,947,748

工場數

種別	昭和十三年		昭和十二年		昭和十一年		昭和十年		昭和九年	
	製造戸數	職工數	製造戸數	職工數	製造戸數	職工數	製造戸數	職工數	製造戸數	職工數
銅器	1,150	250	1,127	257	1,127	257	1,127	257	1,127	257
漆器	2,242	570	2,551	591	2,997	690	2,331	565	2,331	565
絹織物	1,747	497	1,687	530	1,306	489	1,164	495	1,013	526
綿織物	497	137	520	141	489	137	495	137	526	141
製器	1,747	497	1,687	530	1,306	489	1,164	495	1,013	526
製鐵鋼	1,747	497	1,687	530	1,306	489	1,164	495	1,013	526
製木製品	1,747	497	1,687	530	1,306	489	1,164	495	1,013	526
製清酒	1,747	497	1,687	530	1,306	489	1,164	495	1,013	526
製茶葉	1,747	497	1,687	530	1,306	489	1,164	495	1,013	526
製和菓子	1,747	497	1,687	530	1,306	489	1,164	495	1,013	526
製金銀細工	1,747	497	1,687	530	1,306	489	1,164	495	1,013	526

縣	國													種
	地稅	所得稅	地稅	所得稅	地稅	所得稅	地稅	所得稅	地稅	所得稅	地稅	所得稅	地稅	
昭和三十三年度	六三、八三三	三、四二五	六八三	三、四二五	六三、八三三	三、四二五	六八三	三、四二五	六三、八三三	三、四二五	六八三	三、四二五	六三、八三三	三、四二五
昭和三十二年度	五一、二六二	三六、〇三三	六八三	三六、〇三三	五一、二六二	三六、〇三三	六八三	三六、〇三三	五一、二六二	三六、〇三三	六八三	三六、〇三三	五一、二六二	三六、〇三三
昭和三十一年度	六六、五九四	四二、二六五	一一、二〇七	四二、二六五	六六、五九四	四二、二六五	一一、二〇七	四二、二六五	六六、五九四	四二、二六五	一一、二〇七	四二、二六五	六六、五九四	四二、二六五
昭和三十年度	五五、〇三五	四七、二八九	一一、三三三	四七、二八九	五五、〇三五	四七、二八九	一一、三三三	四七、二八九	五五、〇三五	四七、二八九	一一、三三三	四七、二八九	五五、〇三五	四七、二八九
昭和三十九年度	六二、七八三	四六、六四九	一一、三九九	四六、六四九	六二、七八三	四六、六四九	一一、三九九	四六、六四九	六二、七八三	四六、六四九	一一、三九九	四六、六四九	六二、七八三	四六、六四九

三三三

諸稅

ス	器	鐵	曹	絹	毛	金	和	菓	清	賣	木	銃
フ	鋼	織	達	織	糸	銀	傘	子	酒	藥	製	製
紡	具	機	製	物	編	細	工	工	工	工	品	器
績	類	械	品	物	物	工	工	工	工	工	工	工
糸	職	職	職	職	職	職	職	職	職	職	職	職
	造	造	造	造	造	造	造	造	造	造	造	造
	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工	工
	數	數	數	數	數	數	數	數	數	數	數	數
一、二〇八	公表不能	公表不能	公表不能	四七五	五、二七〇	五、二七〇	九八	一八〇	一七三	一七三	三〇三	八四一
一、二四一	一、五五〇	一、五五〇	五、二〇三	五、二〇三	一〇五	二〇五	一六八	一八七	三三三	三三三	九一三	五〇八
二九三	二六八	二六八	三〇二	三〇二	四〇二	四〇二	一七五	一九一	三三三	三三三	九二八	五〇九
二七五	四三七	四三七	三〇二	三〇二	四〇二	四〇二	一七五	一九一	三三三	三三三	九二八	五〇九
二七五	二六五	二六五	三〇二	三〇二	四〇二	四〇二	一七五	一九一	三三三	三三三	九二八	五〇九
二七五	二六五	二六五	三〇二	三〇二	四〇二	四〇二	一七五	一九一	三三三	三三三	九二八	五〇九
二七五	二六五	二六五	三〇二	三〇二	四〇二	四〇二	一七五	一九一	三三三	三三三	九二八	五〇九

三三三

業別	引		業別	引	
	計	別		計	別
銀行	103	103	銀行	103	103
取所業行	103	103	取所業行	103	103
工商業	103	103	工商業	103	103
運力輸業	103	103	運力輸業	103	103
電盡力輸業	103	103	電盡力輸業	103	103
無盡力輸業	103	103	無盡力輸業	103	103
雜貨	103	103	雜貨	103	103
合計	103	103	合計	103	103

業別	株式會社		業別	株式會社	
	數	資		數	資
銀行	1	1,673,260	銀行	1	1,673,260
會社	1	1,453,054	會社	1	1,453,054
立會社	1	1,252,981	立會社	1	1,252,981
數合資	1	1,252,981	數合資	1	1,252,981
本會社	1	1,252,981	本會社	1	1,252,981
立會社	1	1,252,981	立會社	1	1,252,981
數合資	1	1,252,981	數合資	1	1,252,981
本會社	1	1,252,981	本會社	1	1,252,981
立會社	1	1,252,981	立會社	1	1,252,981

銀行、會社業別別資本金

(昭和十四年九月末日現在)

數トアルハ「社數」ノ略

會社一覽

(昭和十四年九月末日現在)

業種欄内中製ハ「製造」、販ハ「販賣」、
委ハ「委託販賣」、問ハ「問屋業」、賣ハ
「賣買」、轉ハ「轉賣」ノ畧

商	業	種	所在地	設立年月	資本額	拂込額	積立金	代表者氏名
株式高岡商業銀行	銀行業		源平町	明治二八・九	一、〇〇〇、〇〇〇	六五、〇〇〇	二六九、一三〇	頭取 菅野右衛門
全高岡銀行	定期米、賣		守山町	明治二九・六	六三、二五〇	九、五三三、二五〇	三、三〇一、五二六	常務 高野大次郎
株式高岡米取引所	魚類、委		御馬出町	明治二六・一〇	一〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	六三、七〇八	理事 長荒井建三
高岡魚業株式會社	全		檜物屋町	二四・一〇	一〇〇、〇〇〇	六五、〇〇〇	五、三四七	社長 木津太郎
高岡魚市株式會社	青物果實乾物、 販、委、賣		上川原町	四・一〇	一〇〇、〇〇〇	六五、〇〇〇	五〇、五〇〇	全 伊勢喜三右衛門
株式高岡青果市場	青果乾物、賣、委、 轉		鴨島町	大正七・六	一〇〇、〇〇〇	六〇、〇〇〇	三四、七〇〇	全 五箇元次郎
全丸一高岡物市場	土木建築請負		二番町	七・二	一〇〇、〇〇〇	六二、五〇〇	八、七五〇	全 藤川彌三吉
中越土木株式會社	砂精麥粉、賣		下關	八・三	五〇〇、〇〇〇	四四、一〇〇		全 島田純一郎
高岡砂糖株式會社	歸來布、布、布、布、布、布、 代、問、問、問、問、問、問		木舟町	九・三	三〇〇、〇〇〇	二五、〇〇〇	六八、八〇〇	全 油谷彌平
北一株株式會社	公債、株式現物		小馬出町	九・四	一〇〇、〇〇〇	六二、二〇〇	一、〇〇〇	全 室崎佐太郎
高岡商事株式會社			守山町	一〇・六	一〇〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	一〇〇	代表 藤平巖

業	種	所在地	設立年月	資本額	拂込額	積立金	代表者氏名
株式グリーンホール	棚貸、食堂	下關	二・三	五〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇		社長 釣谷又右衛門
全小杉商店	海産水産業及野、農、 高工品製、船及運送業 並二代製、	中川原町	昭和三・二	三〇〇、〇〇〇	一五〇、〇〇〇	一、五〇〇	全 小杉正二
北國石炭株式會社	石炭、燃料、製、 販、代理業	横田	六・八	四五〇、〇〇〇	四五〇、〇〇〇	八二、一八〇	全 辻久太郎
株式會社高岡藥房	調劑、工業藥品、常用品 化粧品、香料品販	末廣町	七・七	一〇、〇〇〇	五、〇〇〇		全 山本敬三郎
北陸水産株式會社	海産物、委、冷蔵 庫、倉庫業	中川原町	八・三	二〇〇、〇〇〇	二二五、〇〇〇	五、五〇〇	全 小杉正二
新興産業株式會社	自動車附屬品販	定塚町	一〇・二	三〇、〇〇〇	一五、〇〇〇		全 柴野保
高海産物株式會社	海産物、委、倉庫	檜物屋町	一一・四	五〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	三〇〇	全 萩布與三太郎
北陸鐵鐵株式會社	日滿鐵鐵販、銑 鐵ノ賣	金屋町	一一・三	五〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇		全 金森藤平
富染商事株式會社	各種織物委並加 工販	木津	一四・四	一五〇、〇〇〇	七五、〇〇〇		全 井波清治郎
守護商事株式會社	北陸物産卸販委	一番新町	明治一四・六	五〇、〇〇〇	一五、〇〇〇		全 守護辰次郎
高岡藥劑株式會社	賣藥、製	新横町	明治三九・七	二〇、〇〇〇	一一、五〇〇	三、二二七	全 高畑貴一
高岡打綿株式會社	製綿、原料販	横田	四〇・二	三三〇、〇〇〇	三〇六、二五〇	四七、〇九三	全 木津太郎
高岡産業株式會社	人造水、水、製、物品冷 藏保管、冷品賣	中島町	四三・八	一四〇、〇〇〇	一三三、五〇〇	一八、五八	全 萩布宗太郎
高岡瓦斯株式會社	瓦斯、製	横田	三・四	二〇〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	八、六二〇	全 吉田作助
高岡印刷株式會社	印刷業	浪町	六・四	一五、〇〇〇	一五、〇〇〇		常務 朝山次助
株式高岡漆器商會	漆器販、製	宮脇町	八・四	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇	一、三四〇	社長 塩崎利平

業	商	號	業	種	所在地	設立年月	資本金	積立金	代表者氏名
合資	浦田染物店		染物委		塩倉町	六・五	三,二〇〇		浦田六四郎
全	釜平商店		鍋、釜、銅器、製、販		金屋町	六・八	五,〇〇〇		金森憲
全	熊谷商店		各向客器物製、販及買仲介、各種加工品、日用雜品、製、製作修理、販化學工業品ノ賣買仲介		湊町	一〇・七	二〇,〇〇〇		熊谷善太郎
新興	漆器作合資會社		漆器製、販		御旅屋町	一一・二	三,二五〇		正和鉦三
全	清水人絹織物工場		人絹織物業		内免	明治三・四	一〇,〇〇〇		龜谷由吉
合資	金田合資會社		貨金		塩倉町	明治四・二	六,五〇〇	一,〇〇〇	金田善次郎
合資	昭和尚會		保險代理		宮脇町	昭和四・三	四,〇〇〇		山本傳治

合名會社

業	商	號	業	種	所在地	設立年月	資本金	積立金	代表者氏名
合名	廣羽久右衛門商店		八百物、乾物販		末廣町	大正六・六	二,五〇〇		廣羽久次
全	共同商會		清涼飲料水製		南町	昭和五・五	六,〇〇〇		戶出豐吉
全	泉八右衛門商店		寫真台紙、寫真帳製販、委		宮脇町	五・七	三〇,〇〇〇		泉八右衛門
全	高岡自動車商會		自動車同附屬品販		末廣町	六・一〇	五,〇〇〇		堀江平次郎
全	林商店		陶磁器販		全	一〇・六	一〇,〇〇〇		林庄市

業	商	號	業	種	所在地	設立年月	資本金	積立金	代表者氏名
合名	吉野屋商店		吳服卸賣、衣服文庫、吳服		御馬出町	大正二・五	二,〇〇〇		桑野留吉
合名	井波合名會社		新毛斯友禪捺染販		定塚町	一〇・七	三〇,〇〇〇		井波義兵衛
合名	松村工務所		器械製、工事請負、金錢貸付		開發町	昭和二・一	五,〇〇〇		松村次作

支店

商	號	所在地	本店所在地	支店設立年月	總額	本店額	積立金	支店代表者氏名
株式會社	十二銀行支店	守山町	富山市	明治二八・一	二二,〇〇〇,〇〇〇	一三,一五〇,〇〇〇	六,五六六,九〇六	寺田爲次郎
全	富山銀行支店	中島町	全	三三・二	二,六四〇,〇〇〇	二,三七六,〇〇〇	二六二,一八〇	高浪政勝
全	水見銀行支店	坂下町	水見町	三三・四	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	三五七,三六	清水精之
日清紡績株式會社	工場	横田	東京府	大正四・一	二八,五〇〇,〇〇〇	二四,一〇〇,〇〇〇	八,九三九,〇〇〇	美濃部三之助
株式會社	第四十七銀行支店	木舟町	富山郡	七・八	二,八五〇,〇〇〇	二,四五二,五〇〇	二六五,七八	岡本宗之
全	中越銀行支店	御馬出町	東礪波郡	八・七	五,〇〇〇,〇〇〇	四,二五〇,〇〇〇	一,六九七,〇〇〇	菊野友治
全	不動貯金銀行支店	木舟町	東京市	九・二	八,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇,〇〇〇	二四,二〇〇,〇〇六	森田八郎
全	金澤貯蓄銀行支店	全	芝罘市	一〇・六	五〇〇,〇〇〇	三八七,五〇〇	五四四,四〇六	德田仁三郎
全	富山貯蓄銀行支店	三番町	富山市	一〇・二	五〇〇,〇〇〇	二二五,〇〇〇	一五六,五八一	南治一

工業組合

組名	認可年月	組合員數	出資總額	出資込額	事務所	理事長名
富山縣輸出織物染色工業組合	九・二	九	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	濠町	碓井榮太郎
富山縣瓦工業組合	九・八	二六	二、四八〇	二、二〇〇	中川町	中島松次郎
富山縣友仙工業組合	二・七	八	六、二五〇	一、五六二	濠町	碓井榮太郎
高岡鐵工機械器具工業組合	二・七	三八	五、〇〇〇	一、二五〇	中島町	碓井榮太郎
富山縣英大小工業組合	二・二	四七	五、〇〇〇	一、五〇〇	坂下町	津田甚右衛門
高岡板金工業組合	二・三	七〇	二二、八〇〇	三、二五〇	坂下町	中田忠七
富山縣製綿工業組合	二・三	四五	一五、〇〇〇	三、七五〇	横田	室崎佐太郎
高岡漆器工業組合	二・三	一七九	二四、六六〇	六、三七〇	下關	木勢清太郎
高岡銅器工業組合	二・四	四四	七、四五〇	一、八二〇	金屋町	大寺幸八郎
高岡建具工業組合	二・四	八〇	四、〇〇〇	一、〇〇〇	油屋町	大坪次郎
高岡鑄造工業組合	二・五	二四	五、〇〇〇	一、二五〇	木町	二上八郎
高岡和傘工業組合	二・五	六二	二、五〇〇	九〇一	大坪町	山崎眞造
高岡鍛工工業組合	二・六	五三	一、五〇〇	三七五	横田町	鍋谷平二

高岡亞鉛引鐵板工業組合	二・六	五一	一、五二〇	三、〇〇〇	下川原町	二上榮太郎
高岡毛糸編物工業組合	二・六	二二	五、〇六〇	一、二六五	坂下町	島津清次郎
富山縣糸晒工業組合	二・七	一五	一、〇〇〇	—	小馬出町	杉森丈之助
富山縣吳西皮革製品工業組合	二・八	六二	五、〇〇〇	一、二五〇	末廣町	市村正一
富山縣ステールファイバー織物染色工業組合	二・七	一四	七、〇〇〇	一、七五〇	濠町	碓井榮太郎
高岡被服工業組合	二・二	三五	五、〇〇〇	一、二五〇	宮脇町	吉田仁平
富山縣西部洋服工業組合	二・二	一四五	五、〇〇〇	一、二五〇	坂下町	小島兵次
高岡再生銑鐵工業組合	二・二	五	二、〇〇〇	五〇〇	金屋町	喜多喜三郎
富山縣足袋工業組合	二・二	一七	五、〇〇〇	一、二五〇	博勞町	木谷吉次郎
富山縣アルミニウム工業組合	二・二	九	五、〇〇〇	一、二五〇	一番新町	守護辰次郎
富山縣和紙工業組合	二・三	九	二、〇〇〇	五〇〇	清水町	荒野直次郎
高岡佛壇標地工業組合	二・五	二二	三、三〇〇	八二五	定塚町	大石外次郎
高岡箆筒工業組合	二・六	三四	五、八六〇	一、四六五	楡物屋町	桶村吉三郎
富山縣練炭工業組合	二・六	八	四、三〇〇	—	横田	辻久太郎
富山縣鑪工業組合	二・九	九	一、〇〇〇	—	横田	關谷兵二
高岡角丁工業組合	二・九	一五	七、五〇〇	三、七五〇	横田町	關谷兵二

高岡洋家具工業組合 設立手續中ノモノ 北陸製船工業組合		一六	四、〇〇〇	1	
-----------------------------------	--	----	-------	---	--

産業組合

保證高岡漆器信用購買販賣組合 責任高岡漆器信用購買販賣組合 有限責任高岡信用組合 全下關購買販賣利用組合	保 責 有 全	平 米 町 御 馬 出 町 下 關	四 一、八 四六 二九〇	全 高岡北部信用購買販賣利用組合	横 田 大 坪 町	七 五〇 二 五
---	------------------	---	-----------------------	---------------------	-----------------------	-------------------

同業組合

高岡銅器同業組合 高岡漆器同業組合	高 岡	金 屋 町 櫻 馬 場	四 三 二六〇	高岡捺染同業組合 富山縣賣藥同業組合高岡支部	浪 町 新 横 町	三 二 六
----------------------	--------	----------------------------	---------------	---------------------------	-----------------------	-------------

準則組合

高岡酒類組合	高 岡	源 平 町	三	高岡佛壇組合	檜 物 屋 町	一 六〇
--------	--------	-------------	---	--------	------------------	---------

申合組合

高岡織物組合 高岡市賣藥請賣營業組合 高岡織物卸商組合 高岡質屋營業組合 高岡海產物組合 高岡魚商組合 高岡菓子商組合 富山縣建築協會高岡支部 高岡美術染物組合	高 岡	坂 下 町 新 横 町 利 屋 町 堀 上 町 堀 上 町 中 川 原 町 利 屋 町	八 二 六 三 六 九 三 一 〇〇 一 九 三	高岡市藥品組合 高岡化粧品小賣組合 高岡雜貨五業卸商組合 高岡宿屋專業組合 高岡料理屋營業組合 高岡材木商組合 高岡青果同業組合 高岡薪炭業組合 高岡鍼灸按摩組合	木 舟 町 末 廣 町 小 馬 出 町 下 關 坂 下 町 榮 町 下 川 原 町 金 屋 町 三 番 町	五 三 一 三 三 三 三 三 三 三 三 三
--	--------	--	---	---	---	--

高岡乗合自動車組合	高岡浴場營業組合	富山縣自動車協會高岡支部	富山縣自轉車業組合高岡支部	高岡醬油醸造組合	高岡豆腐業組合	高岡市印刷業組合	高岡米穀取引所取引員組合	高岡市醫師會	高岡產婆組合	高岡酒釀造組合	高岡理髮業組合	高岡女髮結組合	高岡陶磁器商組合	高岡紙商組合	高、射煙草小賣人組合
下關	源平町	片原町	坂下町	博勞町	横田町	一番町	御馬出町	油町	全	横田町	定塚町	御旅屋町	三番町	小馬出町	全

二	三	五	八	八	六	三	八	四	三	三	八	四	二	四	三
高岡金物商組合	高岡塩小賣人組合	高岡市看護婦會	高岡井戸唧筒組合	高岡表具業組合	高岡洋家具業組合	高岡銀器業組合	高岡周旋營業組合	高岡明業組合	高岡彫金改良實行組合	高岡荒物組合	高岡羅紗洋服組合	高岡塗裝看板組合	高岡製麵業組合	高岡時計商工組合	高岡蓄音器業組合
横田町	宮脇町	末廣町	宮脇町	袋町	片原横町	坂下町	二丁町	小馬出町	二番新町	小馬出町	坂下町	下關	片原町	中島町	堀上町
一八	五〇	六	一〇	二二	一六	三五	五〇	二〇	一〇〇	九	五	二	七	二六	六

五〇

高岡ラヂオ電氣商組合	高岡衣服組合	高岡青果乾物卸業組合	高岡疊業組合	高岡銑器業組合
御旅屋町	旅籠町	坂下町	末廣町	金屋町

三	三	四	四	八
高岡靴組	高岡履物組合	高岡メリヤス小賣組合	高岡石炭業組合	北陸ミルブランド購買組合
定塚町	御旅屋町	小馬出町	中島町	鴨島
三	四	二六	八	二

396
340

昭和十四年十月十三日印刷
昭和十四年十月十九日發行

(非賣品)

發行所

高岡市利屋町一番地

高岡商工會議所

印刷者

高岡市利屋町三番地

小間義雄

印刷所

高岡市利屋町三番地

小間印刷所

終

